

第1回アジア・オセアニア中性子散乱国際会議 AOCNSに出展参加



盛況の当協議会ブース

11月20日(日)から24日(木)まで、つくば市のつくば国際会議場(エポカルつくば)にて、初のアジア・オセアニア中性子散乱国際会議(AOCNS)が開催され、海外から約200名、国内から約300名の研究者が集まりました。海外の研究者の多くはアジア・オセアニアの方でしたが、遠く欧州からの研究者も散見され、国際色豊かで華やかな会議となりました。



開発品、製品説明にも力が...

当協議会では3ブースを確保し、金属技研(株)、(株)シメトリックス、ツジ電子(株)の3企業と企業グループのJSS(幹事会社: (株)日本アクシス)が出展参加しました。幸い、公的機関としてポスターセッション会場内に展示会場が設けられたため、同セッションを訪れた研究者の多くがブースに関心を示され交流できたことは特筆されます。ポスターセッションでは会員企業の(株)アート科学等と日本原子力研究開発機構の山口氏が連名で、研究用原子炉 JRR-3 を用いて実験した「窒素ドーパTiO₂系光触媒の中性子小角散乱によるナノ構造解析」に関する発表がありました。当協議会が推進中の中性子活用の先駆的事例であり、大きな成果と言えます。また、通訳を1名常駐させたことにより、海外の研究者に向けた企業PRが効果的に行われました。なお、今回の展示会開催については、出展企業の責任者や担当者から概ね好意的評価と「手応えを感じた」との感想を戴きました。

会員(法人)異動のお知らせ

(H23年12月15日現在/敬称略)

◆ 新規入会 (合計加入企業数: 222社)

- ・ (株)東和電子/大野 弘 (取締役総務部長)
〒312-0018 ひたちなか市笹野町2-12-2
電話: 029-273-3151 FAX: 029-270-1583
- ・ (株)石崎製作所/栗林 俊介 (バルブ事業部)
〒311-3136 茨城県茨城町宮ヶ崎根崎1428
電話: 029-240-8085 FAX: 029-293-8019
- ・ (株)ハシバモールド/岡田 真 (代表取締役社長)
〒111-0023 東京都台東区板橋2-19-6
電話: 03-3872-3151 FAX: 03-3874-4574

勉強会開催

2011.12.6

集合組織、残留応力、X線回折モデル実験



CROSS
伊藤氏

12月6日(火)、いばらき量子ビーム研究センター(IQBRC)にて協議会会員他16名の参加を得て当協議会主催の「集合組織・残留応力 X線回折モデル実験勉強会」を開催しました。始めに総合科学研究機構(CROSS)・東海事業センター



工技セ
行武氏

利用研究促進部/伊藤崇芳氏から「J-PARC工学材料回折装置「匠」における集合組織と残留応力について」と題して、中性子による集合組織及び残留応力の測定について、X線との比較などにより、概要を分かりやすく紹介して戴きました。

続いて、県工業技術センター・先端材料技術部門/行武栄太郎氏から「X線回折装置による集合組織測定モデル実験」をテーマに、マグネシウム合金圧延材の引張試験前後の比較を行い金属組織の微視的変化の観察方法やその評価方法についての解説がありました。参加者は金属加工業のほかソフトウェア開発会社も含まれ、多面的な切り口からの討論に華が咲きました。

今回のモデル実験が、企業各社の残留応力把握と技術的な対応の関心の喚起と共にJ-PARC活用の足掛りとなることが期待されます。



X線回折装置モデル実験



活発な討論を行った勉強会

リートベルト解析 勉強会のご案内

利用者の利便性を高めるべく Mac版からWindows版にコンバージョンされた Z-Rietveld の説明を兼ねた勉強会を開催します。(申込締切は12/20です)

- ◆ 開催日時: 平成24年1月12日(木)10時30分から
- ◆ 会場: いばらき量子ビーム研究センター
- ◆ 講師: KEK/神山氏、茨城大/石垣氏

MLFシンポジウム展示会のご案内

第3回MLFシンポジウムが下記の要領で開催されます。同時開催の企業展示会に、別途ご案内の申込書により当協議会宛書でご応募ください。(締切は12/20です)

- ◆ 開催日: 平成24年1月19日(木)~20日(金)
- ◆ 会場: いばらき量子ビーム研究センター

***** J-PARC NEWS 発行 *****
J-PARC NEWS 第80号が発行されました。
URL: <http://j-parc.jp/ja/j-news.html>